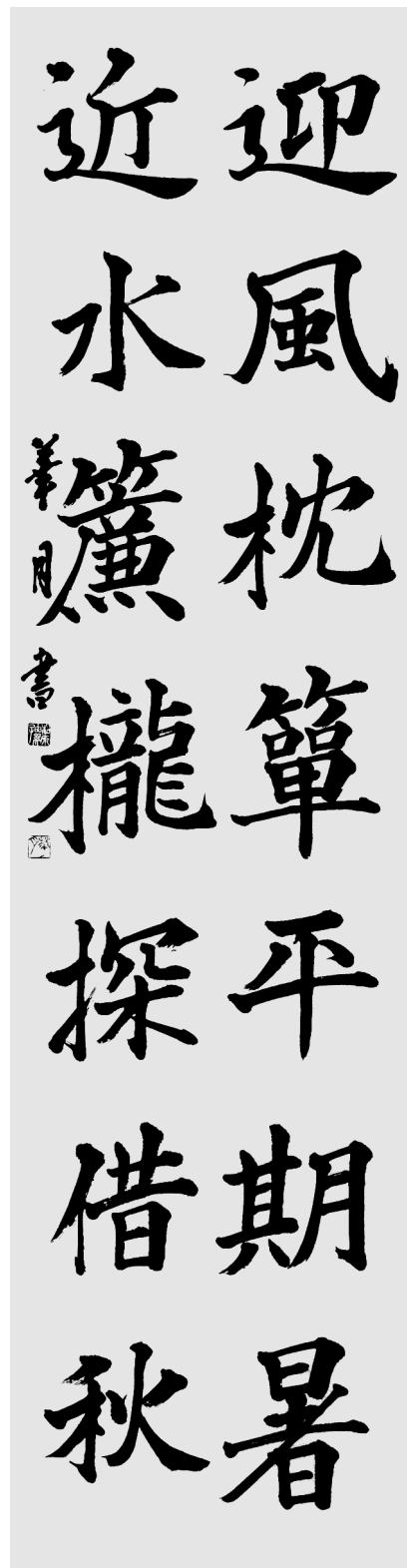




条幅規定

成家 松原 華月

爽やかで清楚な線に心惹かれる。リズムが通貫して、起筆、終筆、ハライも無理なく自然で、心の安定と充実を感じる。難しい楷書を自己の用筆でまとめる腕はさすが成家である。

条幅随意

師範正 龍 紫香

かなり難易度の高い構成であるが、余白をうまく使い詩情を醸し出している。淡墨も詩情と合い、大字と小字のバランスも良い。この調子でさらに紫香ワールドを展開してほしい。

条幅随意(臨書)

師範 檜橋 篤子

多宝塔碑は顔法がまだ前面には出てきていないが、その用筆は少し見え隠れしている。その特徴や原帖を細部まで理解した臨書作品。線の深みと力強さが加味されればさらに佳。



半紙規定

準六段 小川 玉燐
筆先の弾力を上手に活かし、木簡の用筆で規定課題をまとめた腕は流石である。古典のリズムを規範に自己の世界を確立してほしい。



半紙随意

成家 深町 鳳月
多彩な線を織り交ぜながら、大字と小字も変化に富み、適度な緊張感が作品に生命感を与えている。この技を生徒に伝授してほしい。



半紙随意(臨書)

師範正 中原 千里
顔法の特徴である向勢を直筆で表現された丁寧な臨書であるが、名前が細すぎて別物のようで残念。名前も作品の一部、肉厚で書こう。



半折1/2縦

成家 石橋 芝水
使用する筆の特質をよく理解し、開放された線に魅力を感じる。や、文字のデフォルメに難はあるが、一気呵成に書き上げていく腕の確かさを感じる。重厚な線にも期待する。



学生部条幅 (1/4)

小五 五段 末兼明日香
お手本をよく観察し、気のこもった強い線でどうこうと書けています。名前もよく練習ができていて、完成度の高い作品です。

尾田 舞
小一 準8級
ふでにすみをたつぷりとつけて、とてもげんきよくかけましたね。おしゅうじのたのしさがつたわってくるさくひんです。

大石 優

小二 準5級

お手本をよくみて、ていねいにかけています。いっしょけんめいにおけいこしたせいかだと思えます。さたいています。

江川野敬大

小三 準2級

大らかでとても広い「心」が書けましたね。名前までしっかりと練習ができていてりっぱです。これからもがんばってください。

中平 未夢

小四 準四級

漢字と平仮名のバランスがよく、まとまりのある作品です。「夏」の字形もとのついで、日頃の練習の成果がでています。

川西 咲良

小四 初段

むずかしい課題でしたが、元氣よくのびやかに書けています。今後は「右ハライ」の練習に力を入れて、がんばってください。

吉本 一葉

小五 五段

本文・名前ともバランスが良く、完成度の高い作品です。これからも、さらに上の段位を目指して頑張ってください！

田中 美悠

小五 準二段

お手本の細かな点をしっかりと観察し、形よく明るく書けています。今後は本文と同じように名前もたくさん練習しましょう。

古川 心響

小六 六段

基本の筆づかいがしっかりと出てきた明るく伸びやかな作品です。名前も作品の一部ですので、今後はいねいに書けていきます。今後、さらに期待大！

長野みなみ

中一 準三段

上位有段者に負けない力を持っています。お手本の観察力があり、名前までていねいに書けています。今後、さらに期待大！

中島 伝美

中二・三 六段

行書の平仮名はとても難しいのですが、流れよく書けました。「雲」とのバランスも良く、とてもまとまりのある作品です。

硬筆部最優秀作品

(7月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

祖母と姉と、三人でしばらく顔を
見合せていた。父親は、正月休みで
帰ってきたとき、今年の盆には帰れ
ぬだろうと話していたから、みんな
はすっかりその気でいたのだ。

書譜

梅雨が明け、夏らしい候となり、
最近、異常な暑さで、台風の発生が
多くなり、夏休みが心配です。計画は早く
立てたつもりですが、いざいざ、
庭で、白き朝顔が咲き始め、風鈴の
音色が優れ、心を癒してくれます。
帰省した折にはまた、田舎の散策をしま
おう。

七夕の契りとは、生涯変わらぬ男女
の固い約束を指す。七夕の起源は中国
の星祭りらしい。イモの葉の露で墨を
磨り、短冊に字を書いて七夕竹に飾る
と字が上手になるという信仰もある。
お会いする日を楽しみにしています。
大石 穂奈美

家にかげこんだ五兵衛は、大
きなたいまつを持って飛び出
してきた。そこには、取り入れ
るばかりになっているたくさ
んのいなか束が積んである。

文章や本の中ではかの人著作
物を利用するときは、著作者名と
出典を明示する必要があります。
このようにして、著作者の権利を
守ることは、とても大切です。

祖母と姉と、三人で、しばらく顔を
見合せていた。父親は、正月休みで
帰ってきたとき、今年の盆には帰れ
ぬだろうと話していたから、みんな
はすっかりその気でいたのだ。

読んでいる本の種類や量
また読書の目的や成果は
どのようなものか。読書生
活について考えましょう。

読んでいる本の種類や量
また読書の目的や成果は
どのようなものか。読書生
活について考えましょう。

家にかげこんだ五兵衛は、大
きなたいまつを持って飛び出
してきた。そこには、取り入れ
るばかりになっているたくさ
んのいなか束が積んである。

きつつきは、する
とく、とがった
くちばしで、きに
あなを、あけます。
づんとうあいと

おもしろいもの
を見るたびに
スイミーは、元気
をとりもどした。
松井 さくら

うでがだんだん重たく
なる。足がふらつき目が
回る。朝やけ雲も水平線
といっしょに回りだした。
木原 はな

佐野 愛純
中学 六段
漢字と平仮名の
バランスも良く、
ペンを上手に使
いこなし、明る
く書けましたね。
勉強や部活との
両立、これから
も頑張ってください。

河野 景子
一般 六段
お手本をよく観
察し、丁寧なペン
捌きに、真面目な
人柄を感じる作
品です。今後は
自己のリズムで
書くことを意識
してみてください。

大石 穂奈美
一般 五段
無理のないペン
運びが見事な作
品です。楷書作
品を力まず、こ
れだけ明るく纏
めている点に、腕
の確かさを感じ
ます。期待大！

杉尾 颯太
小五 準四段
お手本をよく観
察し、一字一字、
ていねいに書け
ています。これ
からは行の中心
を意識して書く
とさらに良くな
ります。期待大。

友成 天音
小六 五段
全体的に少し小
さい点は残念で
すが、ペンを上
手に使い、形良
く、明るく書け
ています。天音さん
の真面目な人柄
を感じます。

松田 萌愛
中学 準特待生
最初から最後ま
で集中力を切ら
さず、しっかりと
書けています。
『特待生』まであ
と一歩です。頑
張ってください。
期待しています。

入江 真奈美
小四 三段
力のこもった強
い線で、全体の
バランスも良く
明るく書けてい
ます。今後は行
の中心をそろえ
て書くとともに
良くなります！

吉之元 萌衣
小四 準一級
漢字と平仮名の
バランスが良く
明るく書けてい
ます。上の方の
『段』と思われる
ほど完成度の高
い作品です。今
後期待大です！

自見 祐花
小五 五段
むずかしい漢字
もしっかりと練
習ができていま
す。さすが上位
有段者ですね。
今後はペンで書
くことにも挑戦
してみてください。

松井 さくら
小二 準二級
お手本をしっか
りとかんさつし
て、のびやかに書
けています。漢
字もよく練習が
できていて、つ
ばです。これか
らが楽しみです。

木原 羽菜
小三 1級
明るくすんだ線
にとともみ力を
感じる作品です。
さすが最優秀の
常連ですね。こ
のちようしでこれ
からもたくさん練
習しましょうね。